

平成27年度

SSH生徒成果発表会

6月17日（水）、SSH講演会に続いて生徒成果発表会を行いました。

3年生は昨年1年間をかけて、それぞれが設定したテーマに沿ってグループでの課題研究に取り組みました。その結果を前週のサイエンスデーポスターセッションで全校へ発表し、今回はその中から選ばれた優秀研究6本のプレゼンテーションを行いました。

発表会には全校生徒・職員その他、本校SSH運営指導委員や学校評議員、近隣の中学校や関係高校の方々、さらには希望する保護者の方にも数多く出席していただきました。

各研究の発表後の質疑応答では、たくさんの質問や意見が飛び交うなど、どの生徒にとっても意義深い時間とすることができました。

発表テーマ（発表順）

- ★ 起き上がるペットボトルの謎
- ★ 消しやすい消しゴムの共通点
- ★ チャイロコメノゴミムシダマシの幼虫の密度による成長の違いと蛹化の連鎖反応について
- ★ 太陽の力で刈高を変える
～私たちが考える未来の刈谷高校～
- ★ 刈谷市の給食残飯処理による二酸化炭素排出について
～給食の残飯を減らすためにできること～
- ★ 小堤西池のカキツバタ群落の遺伝的多様性および希少遺伝子の調査
～国指定天然記念物小堤西池のカキツバタ群落の保全～



終了後にはSSH運営指導委員会を開催し、委員の皆様から、今後さらにSSH事業や課題研究を充実させるための方策などについて、多くの助言をいただきました。